

What's New From ASCIKU

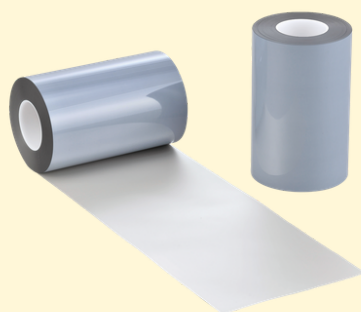
2026年度第3回研究会 企業見学会を開催 2026年9月29日(火)



2026年度第3回研究会は、京都府木津川市州見台にあるタツタ電線株式会社 タツタテクニカルセンターにおいて開催いたしました。

当日はあいにくの雨模様となりましたが、総勢21名の皆様にご参加いただき、関西大学千里山キャンパスから貸切バスにて現地へ向かいました。移動中には、西村会長より開会のご挨拶をいただいたほか、本研究会の担当コーディネーターである関西大学社会連携部（先端科学技術推進機構担当）の福岡氏より、タツタ電線株式会社およびタツタテクニカルセンターの概要についてご紹介いただきました。

本研究会では、タツタ電線株式会社の先進的な研究開発や技術への理解を深めるとともに、参加者相互の交流を図る有意義な機会となりました。



タツタ電線株式会社は1947年創業の電線・ケーブルメーカーであり、電力や通信を支える各種電線・ケーブルの製造を基盤として事業を展開されています。長年にわたり培ってこられた電線技術や材料技術を礎に、時代のニーズに応じて事業領域を拡大されており、現在では電線・ケーブル分野にとどまらず、電子材料分野やセンサー・メディカル分野など幅広い領域で事業を展開されています。特に、電線事業で培われた導電材料技術や樹脂配合技術を応用して電子材料分野へ進出され、導電性ペーストの開発に成功されるとともに、スマートフォンなどのモバイル端末に欠かせない「FPC用電磁波シールドフィルム」を世界で初めて製品化されました。この電磁波シールドフィルムは、電子機器内部で発生する電

磁波ノイズによる誤動作を防ぐ重要な役割を担っており、現在では世界トップクラスのシェアを誇る主力製品として高く評価されています。

また近年は、電子材料分野に加えて半導体関連材料、センサー技術、医療機器関連技術などの研究開発にも積極的に関与しており、社会インフラを支える基盤技術から最先端エレクトロニクス分野まで、幅広い領域で社会の発展に貢献されています。研究開発拠点であるタツタテクニカルセンターには、電気、電子、金属、化学、光学といった多様な分野の研究開発機能が集約されており、最新設備を活用した研究活動が行われています。さらに、産学連携や素材メーカーとの共同研究にも積極的に取り組み、次世代技術の創出に向けた研究開発を推進されています。

当日はまず、タツタ電線株式会社の事業概要についてご説明いただきました。事業は大きく、①電線・ケーブル事業、②電子材料事業、③その他事業の3つで構成されているとのことでした。電線・ケーブル事業では、ビルや住宅向けの電力ケーブルをはじめ、FA機器やロボット向けケーブル、鉄道車両用および各種プラント向け産業用ケーブルなど、社会インフラを支える多様な製品を供給されています。電子材料事業では、スマートフォンやタブレット端末などに使用される機能性フィルムや、半導体・電子基板分野で利用される機能性ペーストなど、高付加価値製品を開発・製造されています。さらにその他事業では、漏水センサーや医療機器関連製品、光部品、環境関連事業などにも取り組まれており、多角的な事業展開を進めておられることが紹介されました。





また、関西大学 チェアプロフェッサーの山本秀樹先生とは長年にわたり共同研究を進めておられ、材料開発において重要な指標となる溶解度パラメータの測定および予測技術に関する研究を実施されているとの紹介がありました。関西大学が有する学術的知見と、企業が有する実践的な技術開発力を融合させることにより、新たな分析ソリューションの創出につながっていることが説明され、産学連携の好事例として大変興味深いお話を伺うことができました。

マゼラボについての詳細はコチラ▶

TATSUTA 関西大学 山本秀樹 教授



その後、今回の見学先であるタツタテクニカルセンターにおいて、電磁波シールドフィルムの製造工程および製造設備、さらには研究開発棟をご案内いただきました。実際の製造現場では、スマートフォンをはじめとする電子機器に搭載される高機能材料が、高度な品質管理のもとで生産されている様子を見学することができました。また研究開発棟では、将来の市場ニーズを見据えた新技術・新製品開発への取り組みについてご紹介いただき、同社が研究開発型企業として継続的に成長されている背景を理解する貴重な機会となりました。



参加者からは多くの質問が寄せられ、活発な意見交換が行われました。振興会会員企業の中にも関連する事業分野に携わる企業があり、技術開発や事業展開に関する具体的な情報を得る機会となったほか、新たな連携可能性について考える契機にもなりました。今回の見学会は、タツタ電線株式会社の先進的な技術力と研究開発力に触れるとともに、産学連携や企業間交流の重要性を改めて認識する大変有意義な研究会となりました。

2026年度第4回研究会を11月26日（木）に開催いたします。

2026年度第4回研究会を11月26日（木）に開催いたします。

今回は、学校法人関西大学の前田 裕 常務理事による「関西大学みらい基金」のご紹介をはじめ、荒川化学工業株式会社 富宅伸幸様による事業紹介、ならびに株式会社キャリアス様による採用市場の動向に関するご講演を予定しております。

詳細につきましては別途ご案内をご覧ください。皆様のご参加をお待ちしております。

「関西大学みらい基金」のご紹介

学校法人関西大学 常務理事 前田 裕 氏

講演「2027年卒採用の中間総括と2028年卒採用の展望」

株式会社キャリアス 営業部 採用営業2課 課長

坂上庄太郎 氏

荒川化学工業株式会社様による事業紹介

取締役執行役員 富宅伸幸 氏